

山を走るのが好きな皆様へ

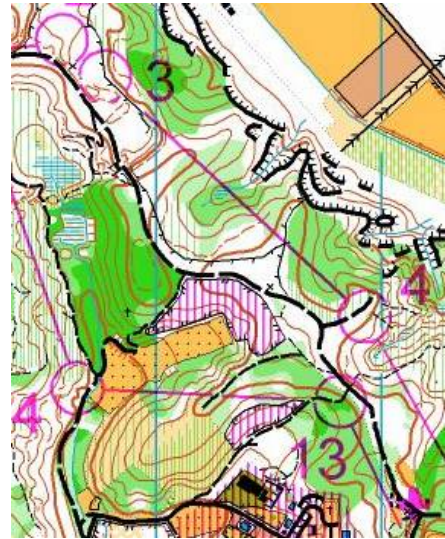
トレーニングにいかがですか！

オリエンテーリングは、山の中を地図とコンパス（方位磁石）でナビゲーションするスポーツです。

2007年1月21日 埼玉県日高市にて大会開催

詳しくは を御参照ください。

<http://www.orienteering.com/~tama/>



入力が面倒な方は、インターネットで“多摩OL”

オリエンテーリング用の地図の一部

(実物はカラー印刷です)

オリエンテーリングというのは、北欧生まれのスポーツです。
「オリエンテーリング」は、英語の Orienteering の読みですが、略称としてよく使われる「OL」はドイツ語の “Orientierungs Lauf” の O と L に由来しています。ドイツ語での “Orientierungs” は「方向を定め」、 “Lauf” は「走る」という意味です。日本ではハイキング + α のように思われていますが、結構ハードに「走る」スポーツだったりします。でも、自分のペースで楽しむこともできます。
競技は、専用の地図（競技開催者が準備する）とコンパス（方位磁石）を使い、地図で指定された地点（コントロールと呼びます）を廻わり、スタートからゴールまでの所要時間を競います。より短時間に指定されたすべてのコントロールを指定された順に廻ってきた者が勝者となります。
オリエンテーリングの特徴は、「廻るべきコントロールの位置は指定されているが、コントロール間の経路（ルート）は指定されていない」ということです。競技者は、コントロール間の経路を自分で決定することができます。つまり、自分が早く到達できると思うルートを決めて、自分でナビゲーションをしてコントロールを目指します。
オリエンテーリングを行う場所（トレインと呼びます）は、あまり傾斜が急でない丘陵地帯や高原等の自然の中です。経路は決まっていないので、より速いと思えば道走るだけでなく、森や藪を突っ切ることもあります。

presented by 多摩オリエンテーリングクラブ